

育ちの芽



【遊びの中の子どもの『育ち』『学び』について気づかれたエピソード】

- ◎子ども達が自発的に興味があることを見つけて取り組む姿を見てすばらしいと思いました。アスレチックで上に登れない→空ビール容器を重ねて上へ登る。去年であれば抱っこと言っていた息子もみんなと話し合っって階段を作っって登っっている姿に感動しました。
- ◎『あさがお』という絵本の読み聞かせ→「園庭に咲いているあさがお見たことある？」という先生の声掛け→あさがおの制作をする流れがありました。制作へ意欲的に参加する子ども達を見て、この流れがやる気 up (学び) に繋がっているんだと思いました。そして翌日、子どもが帰宅後に、園庭のあさがお見てきたよと報告がありました。学んだことが活かされている(育ちになっている)出来事でした。

お部屋に飾っってあつた『ススキ』から、十五夜の話もありました。その夜窓の外を見て月を探している姿から、帰宅してからの言動や行動には、屋間園で学んだことの確認や復習に結びついているのだと確信しました。
- ◎制作の時に苦戦している子に対して、他のお友達が気づきフォローしてあげている事がありました。親子関係だと子どもができないと「お母さんやっって」と割とすぐに諦めてしまうことも大人が手や口を出さずに協力している姿に嬉しい気持ちになりました。
- ◎外遊びでは子ども同士でルールを決め、どんな遊びをするか意見を出し合っって、大人が介入しなくても、子ども達だけで解決していたことに驚きました。

「私は〇〇がしたい」「僕は嫌！〇〇遊び」「じゃあ両方やったら？」「じゃあどっち先にする？」「じゃんけん？」「鬼ごっこで決める？」

いろんな意見が出ていてなかなか決まらないかな～と思っって見守っっていると、最終的には子ども達同士で納得して遊びを決めていました。相手の気持ちを受け止め、考える力もつき、子どもの力はすごい！と考えさせられました。
- ◎遊びの中で、意見が分かれた時にどうしたらお互いが納得いくことができるかを、時間は結構かかっただけ話し合いで決めることができっていました。何かを決める時も、みんなしっっかり自分の意見を言っていてすごいと思いました。
- ◎年中さんになり、先生達発信ではなく子ども達から取り組む姿、やりたい遊びを自分たちで見つける姿に成長を感じました。
- ◎遊具もおもちゃも本来の使い方と違う遊び方を工夫してっいて、おもしろいなと感心することがたくさんでした。
- ◎外遊びで鉄棒での逆上がりについて。右の一番端。木の根がちょうど逆上がりをする子ど

もの足場、補助のように伸びている所があります。その取り合いでしたが、それぞれ満足のいく回数で何となく交代しているようでした。大人が入るとその采配はできないなと思いました。

◎毎日園で過ごすことで、時間の意識(〇時〇分に教室へ戻る)が根付いている子ども達を見かけました。また、鬼ごっこをしようとした時には、「〇〇すると〇分には戻れないから、〇〇遊びだけしようね!」と計算もしていて、とても驚きました。その事も含めて「皆で過ごしている意識」がしっかり育っている様に思え、無意識下に「お互い持ちつ持たれつ」が根付いていると感じました。

◎数人の子どもが集まっておしゃべりをしていたところ、ちょっと体がぶつかったことがきっかけで言い合いになり、それを近くで見守っていたところ、外からやってきた子が「そんな風に言ったらダメだよー」となだめてくれ、そのまま陰悪だった空気が一変しました。つつい早い段階で大人が介入してしまいがちですが、子どもにも対話で解決する力が育ってきているのだなと感じました。ケンカや対立することも重ねながら、心の成長をしてほしいと思います。

◎所々でお友達ともめていたり、ケンカしているのかなと思う場面があったのですが、こういう風に言われたのが嫌だった等、自分の気持ちをきちんと伝えられている事にも驚きましたが、その後も「ごめんね」「いいよ」という風に自分たちで解決している事にとても成長を感じました。

◎たいこの練習時、プロジェクトチームの子たちが、初めてたいこに触れるお友達にエアタイコで教えていた姿が、まるで小さい先生そのものでした。ホール内の全体を気にして「まだだよー」と身振り手振りで教えてあげる子、本当に一人ひとりの個性を見ることができ、自分で考え行動することの素晴らしさ、難しさ、成長や考え方の違い、おもしろい!と思いました。

◎半日居させていただき、年長さんになると“自分たちで話して決める”“人の話を聞く”“相手に気持ちを伝える”“先生にお願いする”などなど見ることができました。もちろん泣く子もいましたが、ただ泣くのではなく、ちゃんと説明もするし聞くこともできる。とてもすごいことだと思いました。一人ひとりが興味のある事、ない事が違い、その中でもまた、細かくやったり、楽しくやったり、同じことをしていても個性が出て、親の私自身とても勉強になりました。

◎カードゲームをしている時、遊び方を知らないお友達が、やりたいけれどやり方がわからんという、知っている子たちがみんな教えて、知らない子が取り残されることなく、みんなで仲良く遊んでいる姿が素敵だなと思いました。

◎意見のある子はしっかりと発言していてさすが年長さんだなと思いました。また、自分のしたいことを言うのではなく、～は危ないからしない方が良い、～したら楽しくない等みんなが楽しく安全に遊べるように考えている子ばかりで、感動しました。まだ、5、6歳なのに年少から培われた社会性がしっかり育っているんだなと思いました。